



2019年10月25日

各 位

会 社 名：  **ジャパンフーズ株式会社**
 (コード： 2599 東証第1部)
 代表者名： 代表取締役社長 細井 富夫
 問合せ先： 常務取締役CFO 尾上 晋司
 (TEL： 0475-35-2211)

2020年3月期第2四半期及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2019年5月8日に公表しました2020年3月期第2四半期及び通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年3月期連結業績予想数値の修正

(1) 2020年3月期第2四半期累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,380	百万円 1,260	百万円 1,270	百万円 850	円 銭 176.24
今回修正予想(B)	9,057	915	957	653	135.58
増減額(B - A)	▲1,322	▲344	▲312	▲196	—
増減率(%)	▲12.7	▲27.4	▲24.6	▲23.1	—
(ご参考)前期第2四半期 (2019年3月期第2四半期)	9,172	1,232	1,120	749	155.39

(2) 通期(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 18,300	百万円 730	百万円 800	百万円 550	円 銭 114.04
今回修正予想(B)	16,800	700	720	450	93.31
増減額(B - A)	▲1,500	▲30	▲80	▲100	—
増減率(%)	▲8.2	▲4.1	▲10.0	▲18.2	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	16,577	766	680	▲335	▲69.60

(2) 修正の理由

上半期につきましては、国内飲料受託製造事業において、第1四半期は順調に推移致しましたが、第2四半期に入り、7月の関東圏での長雨、日照不足、9月の大型台風の影響や飲料メーカーの在庫調整により7月以降の受注が計画より減少したことなどから、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益の実績は、いずれも前回発表を大きく下回る見通しであります。

下半期につきましては、海外飲料受託製造事業において、米中間の通商問題などによる対米ドルの中国元安による米ドル建て借入金の為替評価損について厳しい見通しではありますが、国内飲料受託製造事業において、新規商材の積極的な受注活動、製造コストの削減等により、当初下期計画からの嵩上げを図ってまいります。

しかしながら、下半期は飲料業界では閑散期に入ることや、消費動向など不透明感が払拭できない状況であることから、上半期の減収、減益分を取り戻すことは難しいと予想されますので、第2四半期累計期間の業績予想と併せ、通期の連結業績予想を修正するものであります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる場合があります。

以 上